

技術セミナー 11月16日(金) 10:00~11:00 会場(ラン)

AOAC JAPAN SECTION 技術セミナー

—分析結果の信頼性保証の基礎—

AOAC INTERNATIONAL JAPAN SECTION

AOAC INTERNATIONAL は、1884年に米国農務省により肥料の成分分析法の標準化のための組織として設立されました。その後、独立と共に対象を食品安全及び公衆衛生に関わるあらゆる分野に拡大し活動してきました。設立以来130年以上にわたってのAOACの活動の基本は、分析者が自信を持って結果を出せることです。これはAOAC OMA法として知られる妥当性確認された方法を提供することにあります。この妥当性確認された方法は、その信頼性の高さから世界中の分析者に使用され、結果の利用者並びにISO、IDF、Codex等の国際機関にも受け容れられています。しかし、試験法の信頼性とその結果の信頼性は異なるため、AOACでは分析結果の信頼性を保証するために必要な情報提供等も同時に行なっています。

本セミナーでは、分析結果の信頼性を保証するために必要な要件をわかりやすく解説するとともに、信頼性保証に関する国内外の動向も合わせてご紹介いたします。